

埋蔵文化財試掘調査作業の流れ

1 調査区の設定

工事の影響が及ぶ範囲や埋蔵文化財の包蔵されている可能性の高い箇所を試掘坑に設定します。

実際は地形や作業の状況などによって試掘坑の位置・数・範囲などは、増減します。



2 掘削作業

コンボや人力などで掘削を行います。

通常、地山(マーヅや岩盤など明らかに人の手が加わっていない時代の土層)まで掘り下げます。



3 確認作業

試掘坑における埋蔵文化財の有無や土層堆積の具合を確認します。



4 埋め戻し

試掘坑内の確認を終えると埋め戻します。



5 現状回復

元の状態に戻した様子。

